

様式第9

循環型社会形成推進地域計画目標達成状況報告書

地域名	構成市町村等名	計画期間	事業実施期間
富里市	富里市	平成28年度～令和2年度	平成28年度～令和2年度

1 目標の達成状況

(ごみ処理)

指標		現状(割合※1) (令和 年度)	目標(割合※1) (令和 年度) A	実績(割合※1) (令和 年度) B	実績 /目標※2
排出量	事業系 総排出量	t	t (%)	t (%)	%
	1事業所当たりの排出量	t	t (%)	t (%)	%
	生活系 総排出量	t	t (%)	t (%)	%
	1人当たりの排出量	kg/人	kg/人 (%)	kg/人 (%)	%
	合計 事業系生活系総排出量合計	t	t (%)	t	%
再生利用量	直接資源化量	t (%)	t (%)	t (%)	%
	総資源化量	t (%)	t (%)	t (%)	%
熱回収量	熱回収量(年間の発電電力量)	MWh	MWh	MWh	%
最終処分量	埋立最終処分量	t (%)	t (%)	t (%)	%

※1 排出量は現状に対する増減割合、直接資源化量・埋立最終処分量は排出量に対する割合、総資源化量は排出量+集団回収量に対する割合を記載。

※2 排出量は実績の割合/目標の割合を記載。再生利用量・最終処分量については、(実績の割合-現状の割合)/(目標の割合-現状の割合)を記載。

(生活排水処理)

指標		現 状 (平成27年度)	目 標 (令和3年度) A	実 績 (令和3年度) B	実績 /目標※3
総人口		49,908	50,390	49,352	—
公共下水道	污水衛生処理人口	27,673	30,520	31,829	104.3 %
	污水衛生処理率又は污水処理人口普及率	55.4 %	60.6 %	64.5 %	175.0 %
集落排水施設等	污水衛生処理人口				%
	污水衛生処理率又は污水処理人口普及率	%	%	%	%
合併処理浄化槽等	污水衛生処理人口	19,503	17,995	16,025	89.1 %
	污水衛生処理率又は污水処理人口普及率	39.1 %	35.7 %	32.5 %	194.1 %
未処理人口	污水衛生処理未処理人口	2,732	1,875	1,498	79.9 %

※3 (実績の割合-現状の割合)/(目標の割合-現状の割合)を記載

2 各施策の実施状況

施策種別	事業番号	施策の名称等	実施主体	施策の概要	事業実施期間 (事業計画期間)	施策の実績
発生抑制、再使用の推進に関するもの						
処理体制の構築、変更に関するもの						
処理施設の整備に関するもの		浄化槽設置整備事業 (浄化槽市町村整備推進事業)	富里市	生活排水による公共用水域の水質汚濁を防止とするため、一般家庭を対象とした小型合併処理浄化槽の設置促進を図る。 (生活排水による公共用水域の水質汚濁するため、小型合併処理浄化槽を設置する。)	平成28年度～令和2年度	平成28年度 : 40基 平成29年度 : 38基 平成30年度 : 39基 令和元年度 : 36基 令和2年度 : 29基 合 計 : 182基
施設整備に係る計画支援に関するもの						
その他						

3 目標の達成状況に関する評価

当初計画では5年間で225基(1,290人分)の小型合併処理浄化槽の整備を目標に実施したが、実績は182基の整備となった。また、集中合併処理浄化槽を利用していた団地が公共下水道に接続・供用を開始したため、浄化槽の処理人口及び普及率も目標値に達しなかった。

しかしながら、公共下水道整備が目標以上に進捗したことと補助事業以外の小型合併処理浄化槽の設置整備の恩恵もあり、汚水未処理人口の令和3年度実績は1,498人となり、目標の1,875人よりも減少させることができた。

このことにより、生活排水を適正に処理し、河川流域の水質改善を図るといったことも含め相対的には目標は達成したものと評価している。

(都道府県知事の所見)

合併処理浄化槽の整備計画は目標に達していないが、合併処理浄化槽を利用していた団地が公共下水道に接続・共用を開始するなど、下水道による汚水衛生処理人口は目標達成している。

また、汚水衛生未処理人口は目標に達していることから総合的に目標は達成できているといえる。

今後も引き続き汚水衛生未処理人口の減少に努められたい。